

国際原子力機関設立 50 周年特別シンポジウムの開催について

平成 19 年 3 月 20 日
内 閣 府
原 子 力 政 策 担 当 室

国際原子力機関（I A E A）は、内閣府、外務省、文部科学省、経済産業省及び(社)日本原子力産業協会との共催で、その設立 50 周年を記念し、特別シンポジウム「原子力エネルギー：未来に向けた世界の挑戦と I A E A」を開催する。

1. 開催日：2007 年 4 月 11 日（水）
2. 場 所：青森県（ホテル青森）
3. 目 的：国際原子力機関の 50 年間の活動と原子力発電と核燃料サイクルの現状を評価するとともに、原子力発電と核燃料サイクルの開発と安全確保、核不拡散及びその国際協力について将来ビジョンを議論する。

原子力委員会としては、近藤委員長、松田委員、広瀬委員及び伊藤委員が参加を予定。

プログラム（暫定）

(オープニング) 9:30 – 10:30

開会

挨拶
(科学技術政策)

高市 早苗 内閣府特命担当大臣

今井 敬 日本原子力産業協会会長

来賓挨拶
青森県知事

三村 申吾

記念講演「IAEA 50年の歩み」
局次長

Mr. David Waller IAEA 事務

(原子力発電と核燃料サイクル) 11:00 – 13:00

トピカルセッションの開会

Dr. Richard Meserve 国際原子力安全諮問会議議長

持続的発展に資する原子力エネルギーと IAEA の活動

尾本 彰 IAEA 原子力局部長

発展途上国における原子力開発と政府、国際機関の役割

Dr. Ravi B. Grover インド原子力省戦略計画局長

米国における原子力発電の復活と政府、国際機関の役割

Mr. Jay K. Thayer 米国原子力協会副理事長

日本の挑戦：原子力立国計画と核燃料サイクル

本部 和彦 経済産業省大臣官房審議官

核燃料供給保証

Mr. Alan McDonald IAEA 原子力局局長補佐官

コメンテーター

Mr. Vuong Huu Tan ベトナム原子力委員会委員長

Mr. Soedyartomo Soentono インドネシア原子力庁議長

(安全とセキュリティ) 14:30 – 16:30

世界原子力安全・セキュリティ・レジーム

Mr. Aybars Gürpınar IAEA 原子力安全局部長代行

活発な原子力開発計画に対する中国規制当局の挑戦

Mr. Li Ganjie 中国国家原子力安全局長官

安全に関する知識と経験の共有と次世代への伝承

Mr. Bernard Roche フランス EdF

研究炉の安全とセキュリティ、地域協力

Ms. Cait Maloney 豪原子力科学技術機構

原子力安全の基盤

Dr. Richard Meserve 国際原子力安全諮問会議議長

コメンテーター

鈴木 篤之 原子力安全委員会委員長
韓国（調整中）

(核不拡散) 16:30 – 17:10

核不拡散に対する取組の動向と課題

近藤 駿介 原子力委員会委員長

国際社会への確かな保証

Ms. Jill Cooley IAEA 保障措置局計画部長

(円卓会議) 17:30- 18:30

原子力エネルギー：未来に向けた世界の挑戦と I A E A

コーディネーター：鳥井 弘之 東京工業大学教授

登壇者： 袴着 実 文部科学省原子力安全監

広瀬 研吉 原子力安全・保安院院長

Dr. Ravi B. Grover インド原子力省戦略計画局長

Mr. Bernard Roche フランス EdF

Mr. Vuong Huu Tan ベトナム原子力委員会委員長

Mr. David Waller IAEA 事務局次長

米国（調整中）

(クロージング)

議長総括

Dr. Richard Meserve 国際原子力安全諮問会議議長

(レセプション) 19:00 –

招待者限り

主催：内閣府、外務省、文部科学省、経済産業省、日本原子力産業協会

第40回 原産年次大会 プログラム

基調テーマ：原子力立国日本をささえる燃料サイクル
——平和利用促進と核不拡散の調和を世界へ

年次大会	IAEAシンポジウム 主催：国際原子力機関（IAEA）	年次大会
4月10日（火）	4月11日（水）	4月12日（木）
開会セッション (9:30～11:00)	オープニング (9:30～10:30)	セッション2 (9:30～12:30) 今後、原子燃料は 安定的に供給されうるか
特別講演1 (11:15～12:00)	原子力発電と 核燃料サイクル (11:00～13:00)	
昼 休 み (12:00～14:15)	昼 休 み (13:00～14:30)	昼 休 み (12:30～13:45)
来賓挨拶 (14:15～15:00)	安全とセキュリティ (14:30～16:30)	セッション3 (13:45～16:15) Locally and Globally ——青森が世界の 原子力に果たす役割
特別講演2 (15:00～15:30)		
セッション1 (15:30～18:00) 拡大する世界の原子力発電 と原子力産業メイン プレイヤーの展望	核不拡散 (16:30～17:10)	
	円卓会議 (17:30～18:30)	大会ステートメント

学生セッション

(12:15～14:00)

主催：日本原子力学会 学生連絡会